

正 誤 表

「甲状腺超音波診断ガイドブック（改訂第3版第1刷）」

下記の箇所にご迷惑がございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
49	図 4	図差し替え（「それ以外」の病変への対応が誤り）	<p>正図</p> <pre> graph TD Root[嚢胞性病変] --> B1[嚢胞内 充実部分なし] Root --> B2[嚢胞内 充実部分あり (充実部分<50%)] Root --> B3[嚢胞内 充実部分あり (充実部分≥50%)] B1 --> C1[≤20 mm] B1 --> C2[>20 mm] C1 --> D1[経過観察] C2 --> D2[穿刺吸引] B2 --> E1[≤5 mm] B2 --> E2[>5 mm ≤20 mm] B2 --> E3[>20 mm] E1 --> F1[経過観察] E2 --> G1[壁外浸潤あり] E2 --> G2[充実部分>5 mmかつ 悪性所見*が複数ある場合] E2 --> G3[充実部分>10 mmかつ 悪性所見*のいずれかが ある場合] E2 --> G4[それ以外] G1 --> H1[FNAC] G2 --> H2[FNAC] G3 --> H3[FNAC] G4 --> F2[経過観察] E3 --> I1[充実性病変 (図5)へ] E3 --> I2[FNAC] B3 --> I1 </pre>

52	図 8 説明文	図 8-q の説明文が欠落	q : 乳頭癌 : 微細高エコー多発 (一部粗大混在), 形状不整, 境界不明瞭粗雑, 内部エコー不均質, 内部低エコー, 後方エコー著明に減弱, 境界部低エコー帯なし.
----	---------	---------------	---

2016年6月27日

株式会社南江堂